夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動実施

7月16日㈮から25日㈰までの10日間、「夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動」が実施されます。運動のスローガンは『ゆずりあい「お先にどうぞ」で　事故ゼロへ』です。

暗くなる前に帰宅を

夏休みは子どもたちの行動範囲が広がり、自転車で出かける機会が増えてきます。小学生以下の子どもにはヘルメットを着用させ、交差点等での出会い頭事故に注意しましょう。また、暗くなる前に帰宅するよう教えましょう。

高齢者の方は、用事はなるべく日中に済ませ、夕方や夜間に外出する際は、明るい服装にしたり、反射材を身に着けるようにしましょう。

命を守るシートベルト

昨年中、乗車中に交通事故で亡くなった方は県内で24名でしたが、うち11名の方はシートベルトを着用していませんでした。非着用の方のうち5名は、シートベルトを着用していれば助かったと思われます。後部座席もシートベルトをしっかり着用し、大切な命を守りましょう。

横断歩道付近は特に注意！

横断歩道を渡ろうとする歩行者や自転車がいる場合は、車やバイクは必ず一時停止をしなければならないと法令で定められています。横断歩道の近くでは速度を落とし、横断歩行者等の保護に努めましょう。また、夕暮れ時や夜間に運転する場合は歩行者等を早期に発見できるよう、早めにライトを点灯しましょう。

道路を横断する時は無理な横断をしないこと、近くに横断歩道がある場合は必ず横断歩道を渡り、その際手を挙げるなどして運転者に横断する意思を伝えましょう。信号機のない横断歩道を横断する際は、周囲の安全を十分に確認しましょう。

◆鏡石町交通対策協議会
◆鏡石町交通安全協会
◆鏡石町交通安全母の会

牧場のあーさー♪と行く“まちの文化財探訪記”

鏡石町内には、先人たちの残した貴重な文化財が数多くあり、次の世代に伝えるため、保護・保存には町民の皆さんの協力が必要です。

『温故知新』　新しきまちづくりの糧となることを願い、町の文化財を紹介していきます。さあ、皆さんも牧場のあーさー♪と一緒に文化財を訪ねましょう。

【第４回】オランダの鐘（かね）

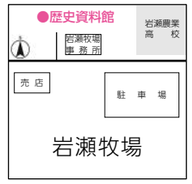
（所在地：桜町 225 番地「岩瀬牧場歴史資料館」内）

この「鐘」は、国内初の西欧式牧場として開設された岩瀬牧場が、1907 年（明治 40 年）にオランダ王国レーワルデンの酪農家よりホルスタイン種牛 13 頭（※）を輸入した際、友好の印として贈られたものです。

以来、岩瀬牧場のシンボルとして、長年にわたり時刻を知らせる役割をはたしてきました。

近年になり、その役目を終えてからは、岩瀬牧場歴史資料館にて歴史資料として公開されており、訪れる人々が当時の牧場の様子を知るための貴重な資料となっています。なお、文科省唱歌「牧場の朝」の中で歌われる「鐘」はこの岩瀬牧場の鐘が題材となっています。

※「牧場のあーさー♪」は、オランダから輸入された 13 頭のホルスタインの子孫です！



牧場のあーさー♪の「ここが Point ♪」
①資料館内のレトロな雰囲気がとても心地よいモ～
②まるで「牧場の朝」が聞こえてくるようだモ～

●**問い合わせ先**　町公民館　☎62-2031

保健師だより　あなたの健康支えます !!

◆◇◆　「新しい生活様式」における熱中症予防のポイント　◆◇◆

これから夏本番を迎えるにあたり、「新しい生活様式」における熱中症予防のポイントに留意していただき、熱中症にならないよう注意しましょう。

❶マスクの着用について

高温や多湿といった環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなる恐れがあります。屋外で人と十分な距離が確保できる場合には、マスクを外すようにしましょう。

マスクを着用する場合には、強い負荷のかかる作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給をするよう心がけましょう。

❷エアコンの使用について

熱中症予防のためにはエアコンの活用が有効です。ただし一般的な家庭用エアコンは空気を循環させるだけで換気を行っていないので、冷房時でも窓を開放するなどして換気を行う必要があります。換気により室内温度が高くなりがちなので、エアコンの設定温度の調整をしましょう。

❸涼しい場所への移動について

少しでも体調に異変を感じたら、速やかに涼しい場所に移動することが熱中症予防に有効です。屋外の場合は、日陰や風通しの良い場所に移動してください。

❹日ごろの健康管理について

「新しい生活様式」では、定時の体温測定、健康チェックをお願いしているところですが、平熱を知っておくことで発熱に早く気付くことができます。体調が悪いと感じたときは、無理せず自宅で静養するようにしましょう。

●**問い合わせ先**　健康環境課　保健師　☎62-2115

◎自家消費野菜等食品放射能測定結果について

５月に実施された町内産の自家消費食品放射能検査の結果は、右表のとおりです。国の暫定基準値 100 ベクレル /kgを超える数値が検出された食品は、０件でした。また､井戸水の検査実施はありませんでした。

なお、検査に出される際には、正確な判定を行うため、食材 500 グラム以上が必要となります。付いた土（泥）などを洗い流し、食べられない部分はできるだけ取り除いた水分などを含んでいない調理前の材料をご持参ください。

※材料の量や状態などで正確な判定ができない場合や町外産の食材を持参された場合は、参考測定扱いとしての結果報告となりますのでご承知願います。

食品名	件数	検出件数	食品名	件数	検出件数
アスパラガス	2	0	ほうれん草	1	0
かぶ	1	0	ブロッコリー	1	0
おかひじき	1	0	にんにく	1	0
ふき	1	0	すぐり	1	0
スナップエンドウ	1	0	合計	10	0

●**問い合わせ先**　簡易放射能測定センター
（勤労青少年ホーム内）☎62－2444

広　告

内科・アレルギー科・皮膚科
岡ノ内クリニック
日本ワクチン学会会員・日本アレルギー学会会員
院長 安藤登一（医学博士）

受付時間	月	火	水	木	金	土	日祝
8：30～12：00	●	●	○	●	●	●	○
14：30～17：00	●	●	／	●	●	○	／

※○は予防接種対応可能です。

64 歳以下の新型コロナウイルス
ワクチン接種が始まります
当院で予防接種をご希望の方は、ご相談ください。
鏡石町岡ノ内 306　☎ 62-1112　okanouchi-clinic.jp